

新健康協会では、新しい健康法を伝える「健康新聞」を毎月発行し、人間の持つ治癒力や適応力をお伝えしています。肉体的、精神的なことでお悩みの方もぜひ御一読ください。

健康新聞

発行所 新健康協会
発行人

〒813-0001
福岡市東区唐原6-7-1
TEL:092-661-1531
https://shinkenko.jp



次の御論文は、明主様(当協会の教祖)が、昭和二十四年に発表されたものであります。世界平和と心身共に健全な人間作りを目指す活動に御理解を頂ければ幸甚です。

善を楽しむ

私はつくづく世の中をみると、多くの人間の楽しみとしておられるところは、善か悪かに分けてみると、情ないかな、どうも悪の楽しみの方がずっと多いようである。いな楽しみは悪でなくてはならないように思っている人も少なくないらしい。

まず一家の主人公であるが、生活に余裕ができると花柳の巷へ行ききたがり、二号などを囲いたがる。しかも、それがための金銭は正当でない手段によつて得るほうが多いようであるが、勿論それは悪に属する行為である。それがため危ない橋を渡り、国家社会に損失を与えたり、自分自身としても家庭の円満を欠き、不安の生活を送ることになる。しかも成功と享樂が人生最後の目的であるかのごとく思惟し、知らず知らずのうちに現世的地獄に転落するのであって、そういう人士は中流以上に多いこ

とである。と共に、それら成功者をみる大衆は外面の様相のみに眩惑され、人生これなるかなと羨望し、そのまねをしたがるから、何時になつても良い社会とはならないのである。また正直者はバカを見るという言葉もあり、まじめに世渡りをしている者は下積みになり、危ない綱渡りをする者が出世をして豪奢な生活をするという現状である。そのほか官吏の役得、会社員の不利益、政治家の闇収入等々、全く俯仰天地に恥じない人は今日何人ありやといいたい程である。

ここにおいて、私は善を楽しむことを教えたいのである。即ち相当社会に頭角を現すようになって、柳暗花明の巷に出入りすることはできるだけ避け、余財あれば社会公共のために費し、困窮者を助け、善徳を施し、神仏に帰依し、ときどきは家族を引きつれ映画、演劇、旅行等を楽しむのである。こういうようなやり方であれば一家は団欒し、妻は夫を尊敬し感謝するようになり、子女のごときもまず不良になる心配はないであろう。従つて経済不安もなく、不摂生もなく、健康も恵まれ、長寿も保ち得らるるわけで、日々を楽しみ、心は常に洋々たるものがある。明治の富豪として有名な大倉喜八郎氏はおもしろいことを言った。「人間長生きをしたければ借金をしないことである」と。それ

は借金ほど精神的苦痛はないからである。私も二十年間借金で苦しんだ経験があるので、よく分かる気がする。しかるに、現代人の中には暴露すれば法にふれたり瀆職罪になつたりするようなことをなし、暗闇の取引を好み、妻君に知れたら大騒動が起こるような秘密を作り、高利の借金をし、常に戦々兢兢々として不安の日を送つており、その苦痛を酒によつて紛らそうとする。酒が何程高くなつても売れるのは、そういうわけもある。従つて健康を害し、短命となるのは言うまでもないと共に、こういう泥沼生活に入つたものは、なかなか抜け出ることができないのが通例である。まず抜け出る唯一の方法としては宗教に入ること、それ以外に方法はな

いであろう。
私は、以上のごとき善悪二筋道を書いてみた。悪を楽しむ人と善を楽しむ人とである。読者諸士よ、卿等はいずれを選ばや、熟慮を望むのである。

浄霊体験記 2ページ 3ページ

- 浄霊に出会い 幸せな人生…
- 辛く悲しい日々から 人生を楽しむ日々へ…
- 体内毒素が浄化され 以前よりも元気に…
- 二十歳で入会し 不安のない人生…

浄霊によって病苦から救われると共に運命が向上し、幸せになられた方々の体験手記でございます。

子宮頸がん

浄霊に出会い
幸せな人生：

台湾高雄支部
李月華 (55)



今から十六年前、二〇〇七年春頃でした。会社の検診で婦人科の検査を受けた時、「子宮頸細胞が感染のため異変を起こして、子宮頸がんになる一歩手前の状態」と言われました。悪化やがんの転移を防ぐためには、子宮摘出手術を受けたほうが良いと強く勧められ、別の病院でも検査しましたが、三人の医者に同じことを言われ、シヨックで奈落の底につき落とされたような気持ちになりました。

三カ月間、薬を飲みましたが何の変化もなく、副作用があるだけでした。そんな時でした、長年の友人陳建州さんから偶然連絡があり、彼に自分の状況を話すと、「浄霊」を教えてくださいました。

彼はすでに四年以上浄霊を体験して元気になり、「薬も飲んでいない、とても不思議なんだ」と話してくれました。彼は十数年来の友人で、誠実で人助けが好きでも信頼のおける人なので、その日すぐに彼と一緒に浄霊を試しに行きました。

浄霊を体験しても初めは半信半疑でしたが、試しても損はないと思い、薬や健康食品を一時的に止めて浄霊を続けて試してみることになりました。

検査で驚きの結果：

ほとんど毎日支部へ行って浄霊を受け、四、五カ月経った頃から、痛くなかった所が痛くなったり、左腕に水疱のようなシツシンが出来ました。初めはビックリしましたが、以前肩コリのために針や注射を打っていたことを思い出し、「浄化作用」だと思い、もっとうっかり浄霊を試してみようと思えました。すると驚いたことに浄霊だけで痛みが楽になり、水疱もきれいになりました。

その後、婦人科の出口の所が腫れたり、白いゼリー状のものが出たりしましたが、すぐに良くなりました。体験するうちに、長年針治療をしても治らなかった肩コリや右手のしびれも良くなりましたので、二〇〇七年十一月に入会しました。それから一年ほど経った頃、友人に

付き合っって婦人科に行った時、ついでに子宮の検査を受けてみたところ、なんと完全に正常という診断で、この驚くべき結果に嬉しくてたまりませんでした。浄霊は本当に素晴らしいと思えました。

浄霊を受けている今の心境は、頼るものがあつて不安がなくなり落ちついてきている感じです。体はだんだん改善され、もう眠れないこともなく、友人が皆驚くほど顔色も良くなりました。「どんなことをしたのか？」と聞かれますが、薬もスキンケアも一切していませんので、「浄霊を受けているだけ」と答えています。

浄霊のことを教えてもらって本当に良かったです。そして、私に健康と新しい幸せな人生を下さった明主様に本当に感謝しています。

(中華民国台湾省高雄市)

胃下垂・慢性腎盂炎

辛く悲しい日々から
人生を楽しむ日々へ：

熊本支部
南里ヤヨイ (76)



私は小さい頃からよくカゼを引き、そのたびに薬を飲んでいました。小学生の頃は目の充血のため眼科に通院しておりました。また、口内にはブツブツが出来て痛むので病院で焼いてもらっていました。

二十歳頃になると頭痛のため薬を飲むようになって胃が悪くなり、そのために胃薬を飲み続けました。

結婚後、早起きが出来ず、朝食の用意も出来ないで、主人には大変申し訳ない思いで一杯でした。二人の子供を授かった後も、病院から頭痛薬をもらって飲んでいましたが、そのため昼間から眠く、一日十二時間の睡眠をとっていました。いつも微熱が出るので、氷枕と体温計は常に離せない大切な物でした。胃の透視、胃薬、食事療法をしていこうと胃下垂になり、十

キロほど痩せて頭痛薬も効かなくなり、尿の出も悪く腎盂炎の治療をするうち、慢性腎盂炎になり、抗生物質を飲み続けました。神経過敏がひどくなり、イライラするので長男に当たりちらし、後で申し訳なく思っていました。

顔色は黒ずみ、シミが増えて微笑みのない自分の顔に溜め息が出ました。全てが憂鬱で、「何のために生きているのだろう」と思うようになり、本当に辛く悲しい日々でした。

そのような絶望のどん底だった昭和五十四年六月、三十二歳の時でした。一枚の健康新聞を自宅に配りに来られたので、ワラにも縋りたい思いでしたので、何でも試してみようとの思いで早速支部を訪ねました。

一回浄霊を受けると、ふんわりとした暖かさを感じ毎日続けて受けているうち、一週間経った頃には睡眠時間も少しずつ短くてすむようになりました。胃の具合も良くなり食事が美味しく、体重が増え、顔色、シミも取れて明るい表情に変わりました。私は、この時初めて爽快な気分と幸せを感じました。

そして、一カ月後の昭和五十四年七月四日に入会しました。その後、二人の息子も入会し、家ではお互いに浄霊が出来て、薬とは縁のない安心した日々を過ごせるようになりました。長年出来なかつた早起き、朝食の支度も軽々と出来るようになり、家族揃って浄霊を受けられる喜びを心から感謝しております。

若い頃から悩み苦しんだ車酔い、頭痛も今になっては昔話になりました。諦めていた車の免許も取れて、全ての面で人生の楽しさを満喫させて頂いています。浄霊を知る前と後を比べると、天国と地獄とも言える程の違いです。今は一人でも多くの方が救われますようにと願い、毎日健康新聞の配布を行っています。

一時は何のために生きているのか：と思つた時もありましたが、心身共に蘇らせて頂きまして、ますます元気になっています。

明主様、誠に有難うございました。厚く御礼を申し上げます。

(熊本県菊池郡)

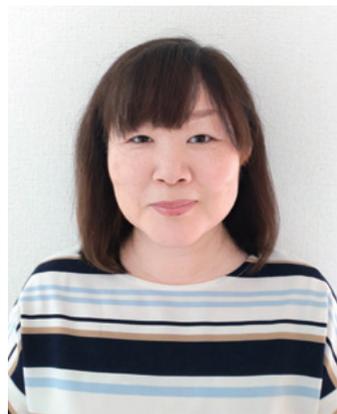
浄霊

浄霊は、大自然のエネルギーであり、病気やあらゆる問題で苦しんでいる人、悩んでいる人を救う方法です。浄霊によって魂は清浄化され、肉体が健康になっていきます。まずは試されてみてはいかがでしょうか。

顔全体のシッシン

体内毒素が浄化され
以前よりも元気に…

札幌支部
新山千穂 (51)



私は、子供の頃から浄霊を知っており、浄霊を受けて育ちました。

平成二十二年の冬、私が三十八歳の時のことです。右手の甲に一〇〇円玉大のシッシンが始め、その翌年の二月頃からは、こめかみに小さく赤いものが出て、かゆみが出て、少しずつ顔に広がっていききました。冬に肌が乾燥して、顔にかゆみが出ることは、よくありましたので、当初は気にしていませんでしたが、職場の同僚から「赤くなっているね」と言われることがありました。

六月には顔全体が真っ赤になり、かゆみのほか、汗が出て、顔がかさかさになり始めました。

それからというもの、かゆみで一睡も出来ない日や明け方四時頃まで眠れない日もありました。掻くとひどくなるため、出来るだけ掻かないようにし

ていました。かゆみでなかなか寝付かなかったりもしましたが、昼間はなんとか仕事に打ち込むことが出来ました。平日は自分で浄霊をしたり、仕事の後に出来るだけ実家へ行き、母から浄霊を受けるようにしました。また、支部へ浄霊を受けにも行きました。支部や実家で浄霊を受けた日はよく眠ることが出来ました。よく眠りますと無意識の内に顔や手を思い切り掻いていることが時々ありました。

シッシンに変化が…

職場の同僚は大丈夫か心配して、声をかけてくれましたが、私は浄霊で良くなる…という安心感がありました。

八月に入り、顔の赤みがとれてきて、手も少しずつ良くなってきました。秋になると、顔に出ていたシッシンがほとんど良くなりました。

当時、シッシンは顔と両手の手首より先と、人に見られるところだけにしましたので、同僚や友人は、私が薬に頼ることなく良くなっていく様子が目に見えて分かっていったと思います。

また、同僚には、「病院に行ったのか?」「薬を使っているのか?」と心配して下さる方が多かった一方、中には「ステロイドとか使わない方がいいよ…」と言って下さる方もいて、逆に驚かされました。

シッシンがすっかり感じられる時もありましたが、「自分の体の中にある毒素が、このシッシンで浄化されて減っていくのだから、つらくても不平に思わず、感謝で乗り越えたい」と、毎日明主様をお願いさせて頂きました。実際に、シッシンが日々良くなっていく

変化がありましたので、感謝で乗り越えることが出来ました。

おかげ様で、シッシンはすっかり良くなり、体調も以前より健康になりました。この時の感謝を忘れず、今後も日々、明主様に感謝申し上げております。

誠に有難うございました。
(北海道江別市)

胃腸不調・精神的な病

二十歳で入会し
不安のない人生…

ネパール・カカルビタ出張所
マダブ・シャルマ (45)



私は一九九五年、十七歳の時に盲腸の手術をしました。盲腸の痛みはなくなりましたが、その後から胃腸の調子が悪くなりました。

病院にも通いましたが、体調は良くなりませんでした。精神的な病気も思うようになり、だんだん元気がなくなっていました。

ある時、私の兄弟の知り合いが、元気の悪い私の姿を見て、「病院に行ってもダメなら、浄霊を受けてみたら

…」と言って、新健康協会のカカルビタ出張所を教えてくださいました。私は昔の元気を取り戻せるなら、どんな方法でも試してみたい…との思いで、早速カカルビタ出張所へ行きました。

初めて浄霊を受けた時は、体の変化もよく分からなかったのですが、「浄霊を続けてみてください」と言われたことと、病院に行っても治らない…との思いがあり、浄霊を続けてみることにしました。

この素晴らしい浄霊を
多くの人に伝えたい…

すると、驚いたことに段々と変化が現れたのです。今まで精神的にも落ち込むことが多かったのですが、少しずつ元気が出てきたのです。本当にビックリしました。

「浄霊は素晴らしい」そう感動した私は、それから一年間浄霊を続けました。おかげ様で、あれほど苦しんでいた胃腸は良くなり、精神的な病気も解決しました。その後、自分でも浄霊が出来るように…と、一九九八年四月二十七日、二十歳で入会しました。

その後、今までも下痢になったり、熱が出たりする事もありましたが、日々浄霊を受けているので、すぐ元気になります。おかげ様で、浄霊を受けるようになって、仕事もうまくいくようになりました。

これも明主様のおかげだと、大変感謝しています。私は現在、家族にも仕事にも恵まれ、幸せな生活を送っています。浄霊を知っている私達夫婦は、子供達の将来に何の不安もありません。

私は、こうして幸せでいられることを、周りの人や多くの人に伝えていま

す。これからも、より多くの方に浄霊を伝えていきたいと思っています。

明主様、誠に有難うございました。
(ネパール・カカルビタ)



浄化作用

人間には体内の毒素 (= 汚物) を排除して健康を促進しようとする働きがあります。これを称して自然良能力と言います。

例えばカゼの場合、体内にあってはならない毒素を溶かすために熱が出ます。溶けた毒素が汗やタンとなって排せつされるので体の中が掃除され、清浄化されます。

その毒素排除の過程を「浄化作用」と言います。ですから浄化作用は、熱や痛みを伴うので苦しみがありますが、体を健康にする大切な清掃作用でもあるのです。

自然農法

自然農法体験談



熊本支部 大津 誠 (58)

私の家は花農家でしたので、栽培に化学肥料と農薬を使用していました。

しかし、農薬の恐ろしさを知っていたので、「家で食べる野菜くらいは無農薬で…」と思い、家の敷地の狭い畑で四十五年ほど前から作り始めました。

最初の頃は害虫が沢山つき、見映えが悪かったのですが、自然年数が長くなって種も採るようになると虫も付きにくくなり収量も増えてきました。

それに味がどんどん良くなって来ている事が分かります。

冬の大根も種採りを初めて二十二年になります。がほとんど虫が付かなくなりました。

ただ、原種に戻ろうとしているのか、カブみたいな形になる物や表面が薄い赤色になるものが全体の1割程度あります。

無農薬なので葉っぱも安心して食べられる

自然農法とは自然を尊び、愛情をかけて育てること、自然力を生かす農法です。

し、丸い大根は辛さが少なく煮物などに最適です。

秋の葉物野菜（ほうれん草や小松菜など）は茹でて冷凍しておけば、翌年の野菜が出来るまで美味しく食べられるのでとても有難いです。皆さん喜んで食べて頂けるので作り甲斐があります。

出荷用の生花の栽培をやめてからは自宅用の花は無肥料で栽培していますが、花にも虫が付かなくなりました。

「害虫は肥料から発生する」と教えて頂いておりましたが、その事が良く解るようになりました。

無肥料で栽培した花は日持ちが良く、色もきれいで有難いです。

近年、天候不順が続いているので、作物によつては出来不出来の差が大きくなって来ているように思われます。

今年も梅雨前は日照りが続き、梅雨入り後は長雨で野菜の植え付けや成長に影響を及ぼしていますが、サツマイモやトマトは順調に育っています。

スイカも雨の合間の強烈な日照りで未熟なうちに割れてしまう物もありましたが、おかげ様で少しは収穫出来、皆さんに美味しく食べて頂くことが出来ました。

これからも家族みんなで自然農法を続けていきたいと思っています。

美の世界

美によって人間の情操を高め、生活を豊かにし、人生を楽しく意義あるものにする事ができます。

坂本繁二郎 《月》

筑後の自然と文化に根ざし、静謐な雰囲気を感じた独自の表現を開拓した画家、坂本繁二郎。上京し画家として堅実に活動していましたが、四十歳を目前にしてフランスに留学。帰国後は故郷に戻って八女に構えたアトリエを拠点に、身近にあるもの、風景、人、動物たちを描き続けました。明治後期から昭和後期にかけて、八十七年の長い生涯を敬虔に絵に捧げた人生といえます。

坂本は晩年にあたる一九六四（昭和三十九）年から月を描き始めます。もともと坂本の絵画では、描かれるものとその背景の境界が融け、だからこそその描かれたものの神秘的な存在感が伝わってくるような特質がありました。月の作品ではそれがさらに進み、画面内がより一層渾然一体となっていくきます。視力の衰えなど身体的な変化もあつたのですが、むしろこれこそが描きたかった世界のように思えます。

月を描き始めたきっかけについて坂本はこう語っています。「ほかの絵を頼まれて、その途中、池面に映った満月の姿、深夜、小窓からふとながめた月の静かさのなかに秘めたあふれるような充実感に打たれたことですが、老いの心境が月にモチーフを求めたのかもしれない」。残されている月の作品のほとんどは油彩画で、雲に反射してできる光の輪、そのグラデーションが緊張感さえ感じさせます。「雲にかかる深夜の満月はいい。雲があつてこそ月は生きています。あの動く瞬間をとらえたくて…」と、月を描く時の雲の大事さを語っているように、不分明な中に見える光、その繊細な感覚を表そうとしていたのでしょう。

本作は紙に淡彩の《月》。八十七歳の制作とも伝わっているのが、最晩年の作と言えます。花をつけた樹々の間に大きな満月がぼっかりと浮かんでいます。高さ九十センチメートルほどある小さくはないサイズの作品ですが、目の光景をスケッチのようにすばやく写し取ったのかもしれない。洋画家である坂本の描く月は、いわゆる花鳥画の典型になつているものとは異なりますが、自然の風物を愛で、感得したものを創作で表す、日本の伝統的な美意識「花鳥風月」の本来の意味での営みとして、大いに共通するところがあるように思われます。

解説 松田愛子



晴明会館

「暮らしと花鳥風月」前期展
期間…6月1日(木)～12月13日(水)

※晴明会館お問い合わせ ☎092(661)1535

健康新聞についてのお問い合わせは
(092)661-1531まで